



「秋の風景」(水彩)

はたけやま りな
畠山里奈さん 鷹巣中央小6年

私の住む脇神地区の秋の田園風景です。稲の刈り取られた後の田んぼと、ひっそりと咲く草花が秋らしいコントラストをなしています。



「がんばった春の育林」(一版多色刷り)

ささだい ともや
笹代智也くん 竜森小5年

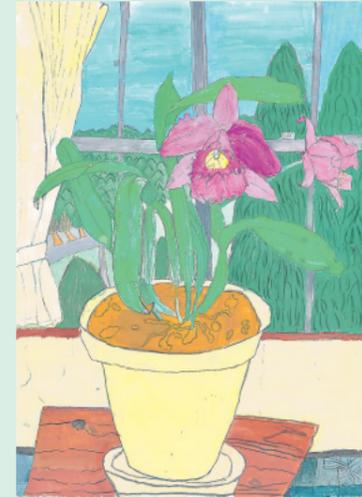
4月の全校育林のことを絵に表現しました。葉や枝をよせてから、手や足にぐっと力を入れてスコップで穴を掘り、苗を植えました。



「おばこさんといっしょに田植え作業」(一版多色刷り)

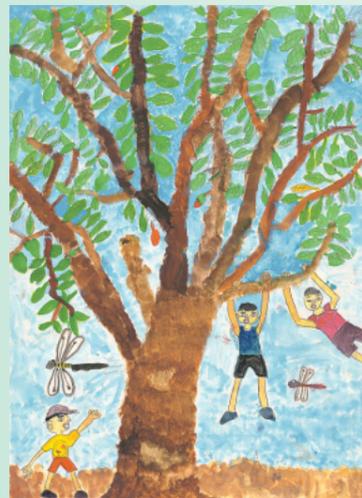
おがさわら ともか
小笠原朋香さん 綴子小5年

地域の方と田植えをしました。ひんやりとした土の感触が忘れられません。お天気になけないくらいみんなの笑顔がはじけています。



「私の好きなカトレア」(水彩)
かねた えみ
金田恵美さん 合川南小6年
教室に飾っているカトレアの花の色と、教室の窓から見える杉の木の濃い緑のコントラストを生かして表現することができました。

「ぼくのすきなさくらの木」(水彩)
はなた たくや
花田拓弥くん 鷹巣中央小4年
教室からみえる校庭のさくらの木。近くで見ると大きくて、登ったりぶらさがったりして遊べそうです。春には花が咲いて、秋には紅葉してきれいです。



「校舎の窓から見た景色」(水彩)

やまだ てつや
山田哲也くん 前田小6年

校舎の3階から見える景色です。ぼくが選んだ場所は阿仁川と田んぼ。遠くに山が見える所です。ずっと見ていると心がいやされます。

ほく、わたしがみつめる「みどりと環境」

子どもたちの絵画作品に表れた自然・環境

全国植樹祭には、市内の小学校児童もたくさん参加する予定です。子どもたちの目には、北秋田市の自然や身の周りの環境がどのように映っているのでしょうか。自然をテーマに描いた5つの小学校10人の児童絵画作品をご紹介します。教室

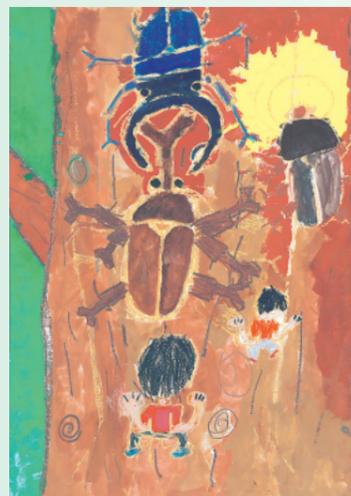
で咲く鉢花、大好きな赤トンボやかぶと虫、みんなで行った植樹作業、ひっそりと咲く草花や校庭の桜の木。どの絵にも、大人では見過ごしがちな自然の尊さが表現されています。(絵の説明は、本人または担任の先生によるものです。)



「教室から見える自然」(水彩)

のざき
野崎あかりさん 合川南小6年

教室に飾っていた鉢植えの花をよく観察して丁寧に仕上げました。教室の窓から見える風景から自然に囲まれた様子が伝わります。



「がんばれかぶと虫」(水彩)
とくわ あやこ
戸沢彩子さん 前田小2年
わたしは、かぶと虫が大好きです。くわがた虫とかぶと虫がたたかうところをかきました。いつまでもかぶと虫がすむ大きな木があったらいいな。

「ペアで杉の苗を植樹」(水彩)
たけだ れな
武田玲菜さん 竜森小3年
私は、親子植樹でスギの苗を植えるとき、4本のスギに4つのねがいこめを植えました。植えた後は、たくさん緑を広げる活動にも参加しました。



「元気なアキアカネと友だち」(水彩)

みさわ のあ
三澤乃亜さん 綴子小2年

綴子でもよく見かけるアキアカネが大好きな乃亜さん。友だちみんなと楽しそうに遊んでいる様子を、木も添えて丁寧に描きました。

